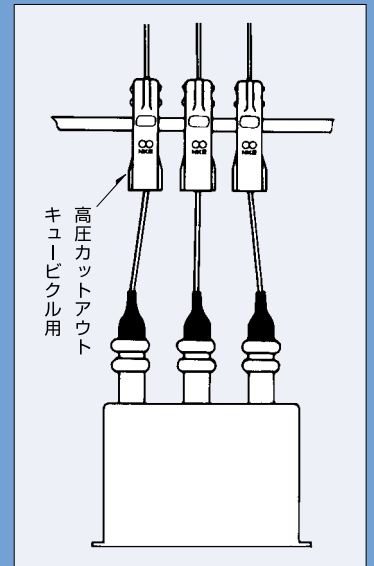
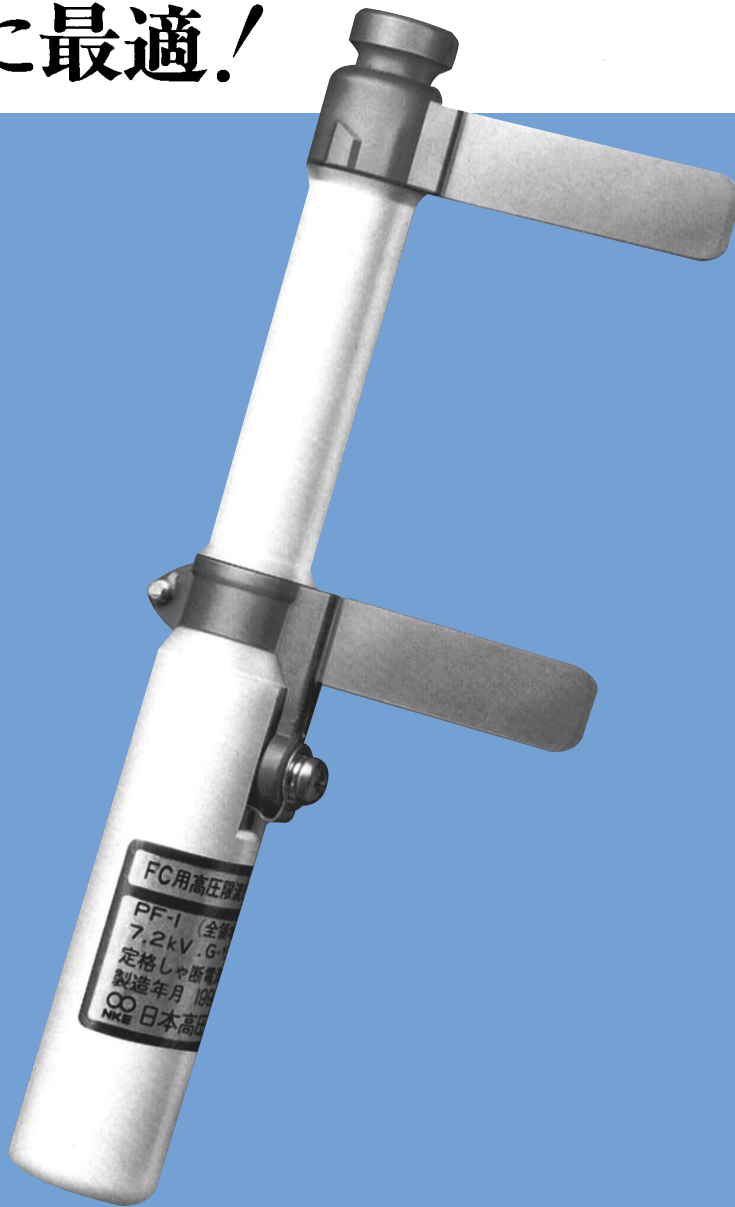


コンデンサの保護・変圧器の過電流短絡保護に最適!



コンデンサ保護使用例

G-7A・10A・15A 全領域形

**PF
FC用高圧**

限流ヒューズリンク

最近、キュービクル等における高圧回路および機器を、短絡電流あるいは過電流から保護するため、高圧限流ヒューズが多く使用されるようになりました。

わが社では、高圧カットアウト・ヒューズのメーカーとしての経験を生かし、カットアウトタイプの高圧限流ヒューズを開発致しました。



PF FC用高圧

限流ヒューズリンク

特長

- ①優れたしゃ断特性、限流効果があります。
- ②しゃ断容量が、500MVA (40kA) と非常に大きく、しゃ断時のアークガスが出ませんので、スペースが小さくできます。
- ③ヒューズが溶断した場合、表示が出ます。
- ④現在ご使用中の高圧カットアウトに取付けられます。
- ⑤フタを開閉することにより、負荷電流の開閉ができます。
- ⑥高圧充電部が露出しませんので感電のおそれがありません。
- ⑦ヒューズリンクの取替えに、高圧カットアウト用操作棒が使用できますので、安全に作業が行なえます。

用途

- ①コンデンサの保護
- ②変圧器の過電流短絡保護
- ③その他、配電系統回路の保護

※特に最近では、高圧コンデンサの爆発・火災事故が大きくクローズアップされており、これらに対する防災対策が急がれており、わが社の高圧限流ヒューズ(PF-1形)は、最も適した製品です。

形式および定格

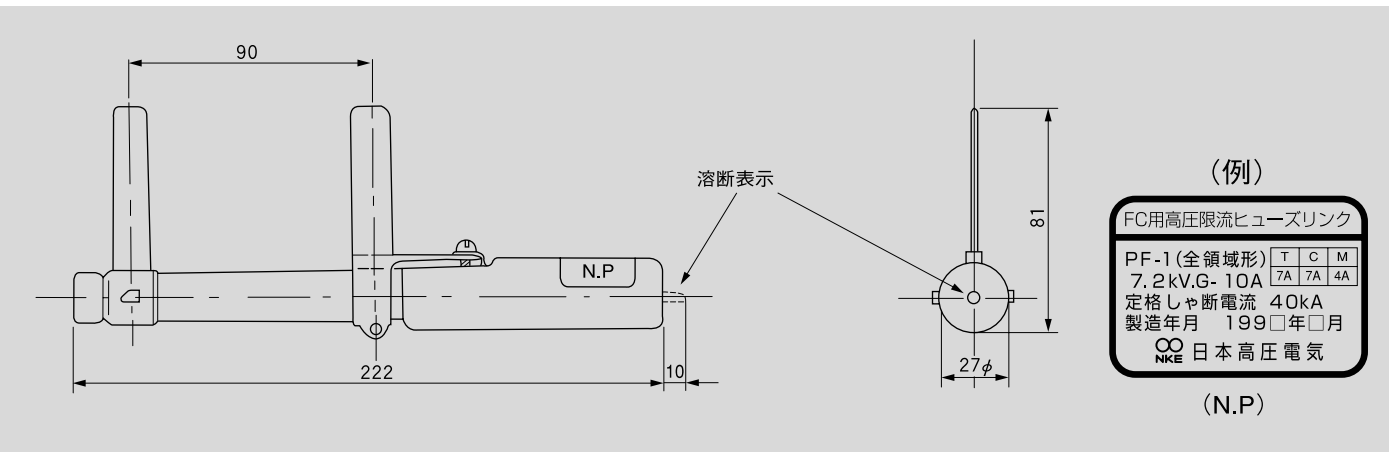
●ヒューズリンク

形式	電圧 (kV)	しゃ断電流 (kA)	最小しゃ断電流	電流 (A)				質量 (kg)
				G	T	C	M	
PF-1	7.2	40 (500MVA)	全領域しゃ断可能	7	3	3	2	0.3
				10	7	7	4	
				15	10	10	6	

●ヒューズホルダー (適用高圧カットアウト)

形式	使用場所	定格		絶縁階級	質量 (kg)
		電圧 (kV)	電流 (A)		
FC-30	屋内	7.2	30	6号A	4.4
FC-50			50		
FC-30C	屋内		30		3.7
FC-50C			50		

外観寸法

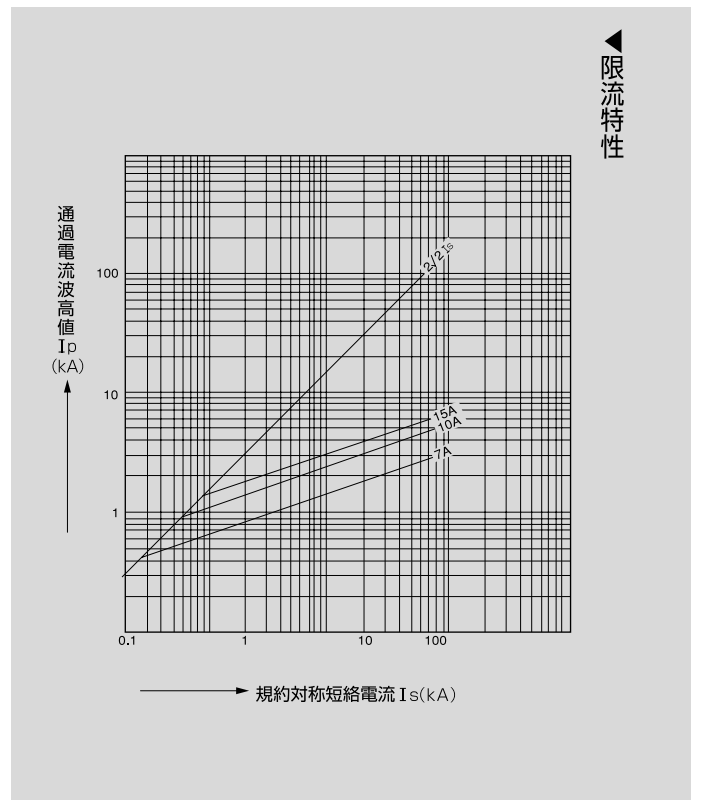
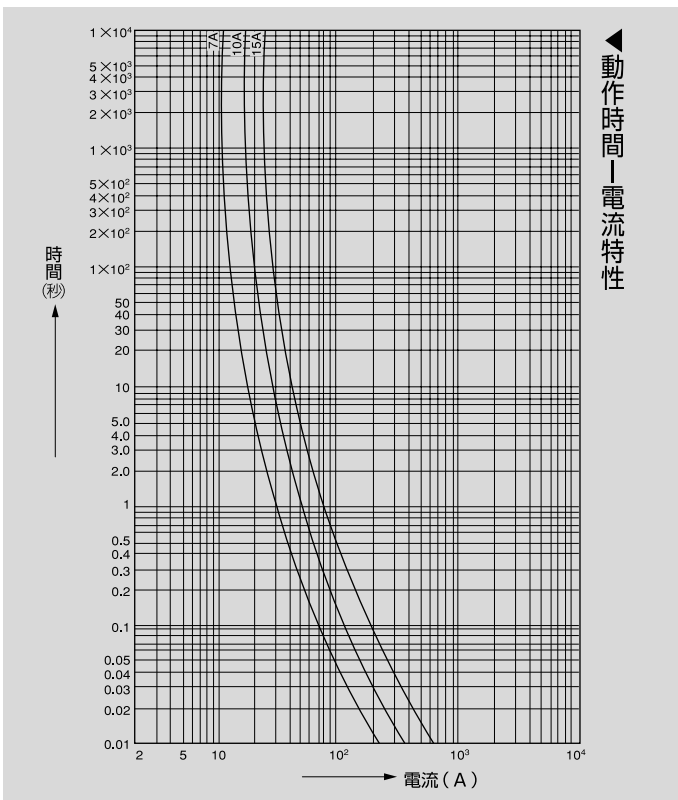
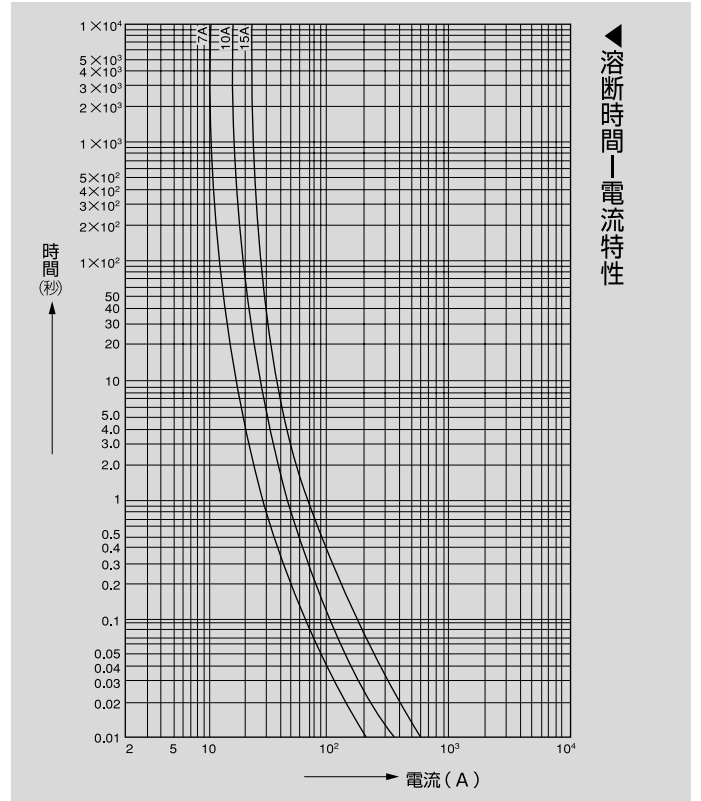
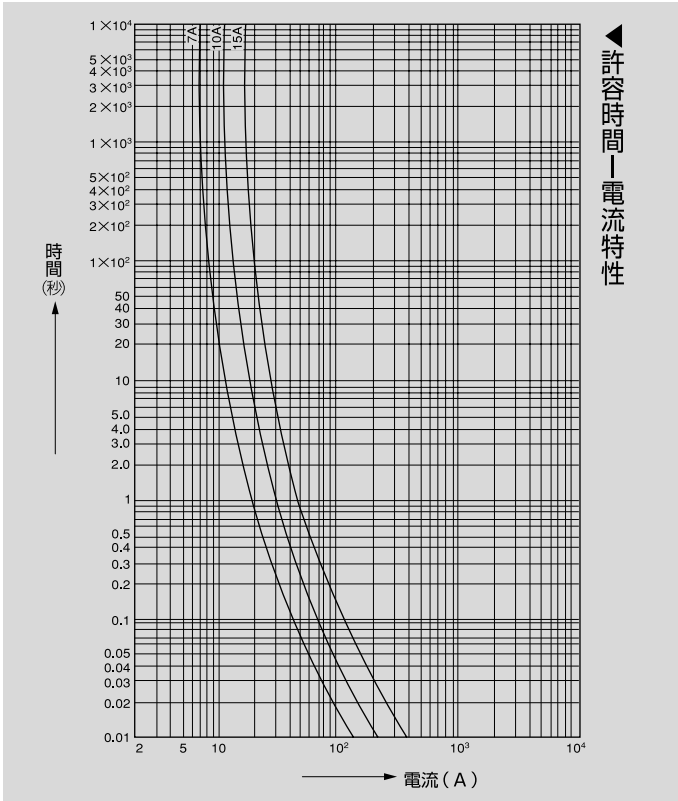


電気的性能

●限流ヒューズ+高圧カットアウト

高圧カットアウト形式		FC-30・FC-30C	FC-50・FC-50C
定格電圧		7.2kV	7.2kV
定格電流		30A	50A
しゃ断電流		40kA (500MVA)	40kA (500MVA)
対地耐電圧	商用周波耐電圧	22kV	22kV
	雷インパルス耐電圧	60kV	60kV

特性曲线



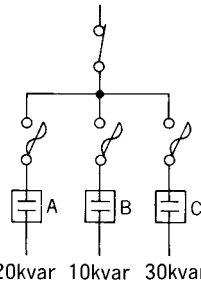
ヒューズ容量の選定

●この表はコンデンサ単器及び並列バンクのヒューズ容量標準選定表です。

●表の見かた

コンデンサ容量 (kvar)	定格電圧 6.6kV												
	定格電流 (A)	並列バンクなし	並列バンク合計容量 (kvar)										
			10	15	20	25	30	35	40	45	50	75	
10	0.88	10A	10A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	*15A
15	1.31	10A	10A	10A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	*15A
20	1.75	10A	10A	10A	10A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	*15A
25	2.19	10A	10A	10A	10A	10A	15A	15A	15A	15A	15A	15A	*15A
30	2.62	10A	10A	10A	10A	10A	10A	15A	15A	15A	15A	15A	*15A
50	4.37	10A	10A	10A	10A	10A	10A	10A	10A	10A	15A	15A	—
75	6.56	*10A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※コンデンサ容量50kvar以上は参考です。



(以下並列バンクのヒューズ選定例)

単器容量 (kvar)	並列バンク合計容量 (kvar)	単器に取り付けるヒューズ容量 (A)
A 20	(10+30)	G-15
B 10	(20+30)	G-15
C 30	(20+10)	G-10

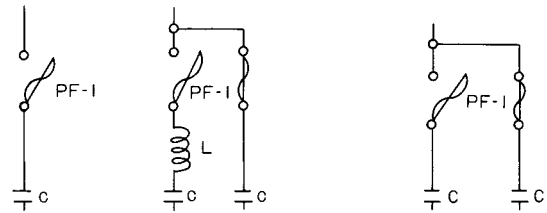
●変圧器保護(G定格表示の場合)

変圧器容量 (kVA)	6.6kV			
	単相		三相	
	定格電流 (A)	適用ヒューズ (A)	定格電流 (A)	適用ヒューズ (A)
10	1.52	7	0.88	7
15	2.27	7	1.31	7
20	3.03	10	1.75	7
30	4.55	10	2.62	7
50	7.58	15	4.37	10
75	11.4	—	6.55	10
100	15.2	—	8.75	15

※変圧器の励磁突入電流は、単相の場合〔負荷電流×15倍(0.1秒通電)〕、三相の場合〔負荷電流×10倍(0.1秒通電)〕を基準として選定しています。

※変圧器の短絡強度は〔定格電流×25倍(2秒)〕を基準としています。

●並列バンクなしの選定を採用 ●並列バンクありの選定を採用



※コンデンサの突入電流は〔負荷電流×70倍(0.002秒通電)〕… I^2t で負荷電流×10倍(0.1秒通電)に相当と仮定して選定しています。

※並列バンクがあっても直列リアクトル設置の場合は、並列バンクなしの選定を採用出来ます。尚、繰返し開閉耐量はリアクトルなしの場合100回、リアクトル付の場合10,000回です。

※並列バンクありの場合、同容量の並列バンクを有した通常の開閉に対しての選定であります。尚並列バンク容量が大きい場合、または開閉頻度が極めて多い場合は、直列リアクトルを設置するか表値より余裕をもって選定してください。

保証

■保証期間

貴社のご指定場所に納入後、1年間といたします。

■保証範囲

保証期間中に、当社の責任により、故障を生じた時はその機器の故障部分または、修理に限って応じさせていただきます。

尚、保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦ください。

日本高圧電気株式会社 <http://www.nkeco.co.jp/>

本社 愛知県大府市長草町深廻間35
 東京営業所 東京都港区新橋1-17-8 (TKK新橋ビル)
 技術研究所 愛知県大府市長草町深廻間35
 大府工場 愛知県大府市大府町中原70

電話(代表) 0562(45)6061 ㊦474-0052
 電話(代表) 03(3504)3363 ㊦105-0004
 電話(代表) 0562(47)1251 ㊦474-0052
 電話(代表) 0562(48)2356 ㊦474-0051

■関連会社

北海道日本高圧電気 北海道恵庭市戸磯345番13
 東北日本高圧電気 福島県伊達郡国見町大字山崎字小林西11-4
 九州日本高圧電気 福岡県三井郡大刀洗町大字山隅字芳原466-1

電話(代表) 0123(33)1814 ㊦061-1405
 電話(代表) 0245(85)5522 ㊦969-1771
 電話(代表) 09427(7)1134 ㊦830-1226

■代理店